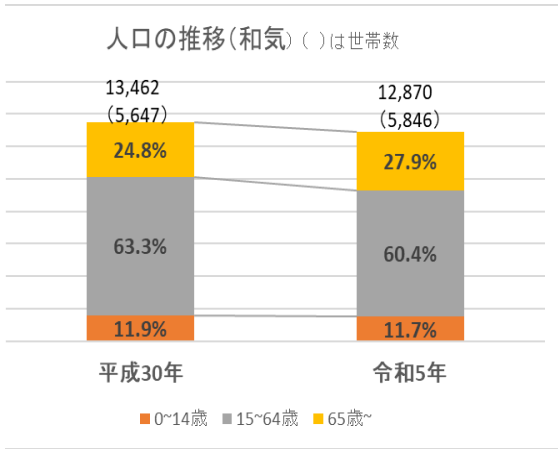


# 和気校区

## 地域別人口



## 基礎データ

組織・人的資源	町会自治会数	10
	校区社協役員数	14
	校区社協ボランティア数	48
	民生委員・児童委員数	18
	老人クラブ会員数	440
	いきいきいずみ体操団体数	7
	おたがいさまサポーター数	17
	高齢者見守り協力事業所数	12
	子ども食堂(子どもの居場所)数	1
自主防災組織の有無	有	
対象者数	ふれあい訪問利用者数	7
	誕生月訪問利用者数	201
	避難行動要支援者登録数	105

## ふくしアンケート結果ランキング(抜粋)

こんなまちだといいな	
1.住民同士のまとまりや助け合いが多いまち	
2.買物が便利なまち	
3.困りごとの相談窓口がわかりやすいまち	
こんな場所があったらいいな	
一般住民	子ども(小学5年生・中学2年生)
1.放課後に保護者が帰宅するまで、安全に子どもが過ごせる居場所	1.雨の日でも遊べる場所
2.高齢者の経験や強みを生かせる場所	2.自由に使える友だちとのたまり場所
3.いつでも自由にボールなどで遊べる場所	3.思いっきり遊べる広い公園や広場
興味があるボランティア活動	
一般住民	子ども(小学5年生/中学2年生)
1.高齢者の地域での見守り訪問	1.年下の子どもに勉強を教えたり話し相手になる
2.子どもの居場所づくり	2.赤ちゃんや小学校に入る前の子どもの世話をする
3.地域や世代を問わない誰もが食を通じて集える場づくり	3.自然や環境の保ご活動をする

## 地域での話し合い(ワークショップ)での意見

- ❖ 避難行動要支援者名簿等の個人情報の取扱いや見守り時に気を付けることなどを学ぶ・共有する機会を作りたい。
- ❖ いきいきサロンに子どもたちを招く等地域での子どもの居場所について考えたい。

# 自分から「困った」と言える、顔の見えるまちづくり

## 私たちの重点取り組み

### 重点取り組み①

【目 標】 顔の見える体制づくり

【具体的な取り組み】

- 3.4 か月に1度、地域活動についての話し合いの場を設けよう
- 懇親会等を開催し、各種団体の繋がりを強化し、ネットワークを広げよう
- のぼり等を活用して地域活動の周知・PR をしよう

### 重点取り組み②

【目 標】 見守り活動を活発に行うまちづくり

【具体的な取り組み】

- 現在の魅力ある地域活動を今後も継続をしよう
- 見守り活動の大切さを情報発信し、住民のみんなで和気校区を見守ろう
- 名簿の活用方法や個人情報取り扱い等について、研修会等を開催しよう

### 重点取り組み③

【目 的】 子どもが集まれる場づくり

【具体的な取り組み】

- 小中学校と連携を図り、子ども達が地域で活躍できる場を広げていこう
- 子ども達に向けて、長期休暇に映画会を開催しよう
- サロン活動や地域活動に子ども達が参加できる仕組みを考えよう



# 和気校区社会福祉協議会

和気校区の活動テーマ

自分から「困った」と言える、顔の見えるまちづくり

## 重点取組み①

顔の見える体制づくり

各種団体とのネットワーク構築に向けて

和気校区では各種団体が、各々活発に活動をしています！地域に住む人たちから「困った」の声が上がった時に、一緒に「どうしたの？」と協働できるよう、まずはそれぞれの活動を知り合うことが大切だ！と、各種団体の懇親会の開催に向け、調整を行いました。また、「もっと和気校区社協の取組みを知ってもらおう！」と、サロン開催時に使える”のぼり”を作成しました！



## 重点取組み②

みまもり活動を活発に行うまちづくり

ご近所どうしのつながりが生きる和気

和気校区社会福祉協議会・和気校区社協ボランティアさん達の力が光る、見守り活動。根本には、ご近所さんだからできる声掛けや雑談、あいさつがあります。地域づくりの基盤は”つながり”から！色々な活動で、つながり作りを行っています！

## 重点取組み③

子どもが集まれる場づくり

子どもたちを見守る眼

子どもは地域の大事な宝！子ども達が集まれる場を作るにはどうすればいいのか…他校区の事例も参考にして、令和7年度以降、取り組みます！



### 令和7年度は…

各種団体のネットワークづくりを目的にした親睦会を行いました！各団体が日頃感じている課題や、今後の和気校区を「より住みやすいまち」にできるよう、「こんなことがしたい」という意見交換を行いました。その結果、「今ある地域のつどい場にもっとみんなが参加できるようにしたい」「子ども達が過ごせる居場所」「子ども達が楽しめるイベント等ができたらいいな」等、いただいた意見の実現に向け活動中です！